

## 日頃の備えが 命を守る

地震や豪雨被害などの自然災害は、私たちの生活に大きな爪痕を残しています。市内でも今後、都心南部直下地震や南海トラフ巨大地震などによる被害が想定されます。災害に対する日頃の備えや避難時の行動などの備えは万全ですか？災害はいつ起こるか分かりません。もう一度、あなたの防災対策を見直してみましょう。

2016年4月に発生した熊本地震の様子

あなたの  
防災力を  
チェック

## 防災フローチャート

災害に関する備えが十分かチェックするためのフローチャートです。「いいえ」と答えた場合は、中面で詳細を確認してください。正しい知識を身に付けて、いざという時に備えましょう。

→ はい  
..... いいえ

### スタート

災害時の情報入手  
手段は整っていますか

中面 A を確認

中面 C を確認

中面 E を確認

非常用持ち出し品の  
準備はできていますか

中面 B を確認

自宅や職場の周りの  
危険箇所は  
知っていますか

災害時、まずどこに  
避難するかを  
知っていますか

避難情報の  
種類の違いを  
知っていますか

避難経路は  
知っていますか

中面 F を確認

災害時のペットの  
対応を理解していますか

災害発生時のけがの  
防止対策は  
整っていますか

災害発生時に家族との  
連絡手段は  
決まっていますか

どのくらい準備ができていましたか。災害を取り巻く状況は日々変わっています。常に最新の情報を確認しておいてください。

中面 I を確認

中面 H を確認

中面 G を確認

### あなたの防災力をチェック! 防災の知識と備えを万全に

表紙のフローチャートで「いいえ」になった部分があなただに必要知識や備えです。

## A 迅速・正確な情報入手が命を救う 情報入手手段を万全に

災害によっては電波障害や停電などの発生が予想されます。情報を手に入れる手段は一つではなく、複数準備しておきましょう。

### 市からの災害情報伝達方法

市内に281基設置した防災行政無線で市からの緊急情報を発信します。放送した内容は、以下の方法でも確認できます。

#### 1市ホームページ

市ホームページのトップ画面に、災害情報が掲載されます。お手持ちのスマートフォンや携帯電話からも確認できます。

#### おすすめ 2防災行政無線メールマガジン

事前に登録したメールアドレスに防災行政無線で放送した内容が自動的に送信されます。



▲QRコード

市外にいてもメールが届くので、仕事や私用で遠方にいる場合でも、厚木市の状況が分かり便利。

#### 登録はこちら

右上のQRコードを読み取りまたは **厚木市 メールマガジン** **検索**

#### おすすめ 3TVKデータ放送

防災行政無線の内容をテレビで配信します。

文字で確認できるので分かりやすい。

#### 視聴方法

- 1.テレビで「3チャンネル(テレビ神奈川)」を選択
- 2.リモコンの「dボタン」を押す
- 3.情報を確認



ケーブルテレビでも文字情報で配信しています。

#### 4防災ラジオ

普段は通常のラジオとして使えます。緊急時は防災行政無線の内容を優先して放送。最新の放送内容を自動録音します。毎年6月頃から有償配布を受け付けます。



#### 5テレホンサービス

☎0180-994422  
防災行政無線の放送内容を、電話で確認できます。通話料は有料。

#### 6ラジオ

FMヨコハマ(84.7MHz)とFMカオン(84.2MHz)で、市からの緊急情報を放送します。

#### 7デジタルサイネージ

本厚木駅前北口広場と駅連絡所にあるデジタルサイネージ(電子看板)「あつナビ」で、災害情報や避難所開設情報などを配信します。



#### 9月1日 洪水情報 スタート プッシュ型配信

洪水時に市民の皆さんの避難を促すため、県が各携帯電話事業者の緊急速報メールを活用して、洪水情報を配信します。事前の登録は不要です。

厚木市の配信対象情報  
対象河川：相模川  
氾濫危険情報：上依知、相模大橋  
氾濫発生情報：厚木市、愛川町

## B 命をつなぐ救世主 非常用持ち出し品を準備

ライフラインが途絶えてからは、十分な食料や飲料水などを確保することは困難です。あらかじめ準備しておきましょう。

### →4面のチェックリストで確認

#### こんな物があると便利

##### 1笛

音が出る物を身につけておきましょう。けがなどで声が出ないとき、助けを呼ぶのに役立ちます。電池切れの心配がなく、大きな音の出る笛がお薦めです。

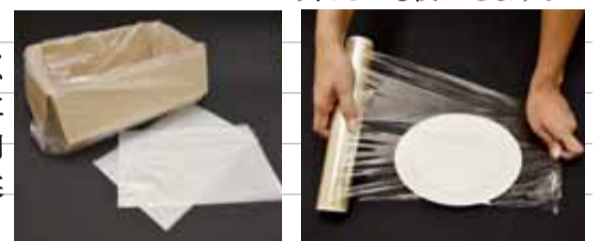


##### 2食品用ラップフィルム

皿やコップなどの食器を包んで使えば、フィルムを捨て捨てるだけで、食器を洗う水が節約できます。けがをした時に患部を保護する応急処置道具としても役立ちます。

##### 3大きなポリ袋

段ボールの中に敷くと、簡易的なバケツになり水を運ぶ際に便利です。他にも雨具・防寒具などにもなります。



## C 危険を知ることが安全への近道 ハザードマップを活用

市では、災害の可能性が危険箇所を示した3種類の「ハザードマップ」を作成しています。

- 1洪水ハザードマップ
  - 2内水ハザードマップ
  - 3土砂災害ハザードマップ
- 自宅や職場、学校の周りの危険箇所をあらかじめ確認し、避難経路の参考にしましょう。



### 最新版 洪水ハザードマップを 10月以降全戸配布

市内八つの主要河川(相模川・中津川・小鮎川・荻野川・玉川・細田川・恩曾川・善明川)の浸水予想などを記載した新たな洪水ハザードマップを作成し、全戸配布します。危険箇所を確認し、避難経路や避難場所の確認に活用してください。

#### 確認方法

- 1危機管理課や公民館で確認
- 2市ホームページで確認

厚木市 ハザードマップ **検索**

洪水 内水 土砂災害

## E 情報に応じた行動を 避難情報の種類

市では、地震や風水害が発生した際に、危険度合いにより三つの避難情報を発信しています。それぞれの意味を確認し、どの段階で、どんな行動を取るべきかを、家族と話し合しましょう。



### 1避難準備・高齢者等避難開始

いつでも避難ができるよう準備するための合図です。高齢者や障がい者、幼児など、避難に時間がかかる方がいる家庭は、直ちに指定緊急避難場所などに避難してください。

### 2避難勧告

河川の氾濫や土砂崩れの危険があります。発令区域に住む方は、指定緊急避難場所などへ避難してください。

### 3避難指示(緊急)

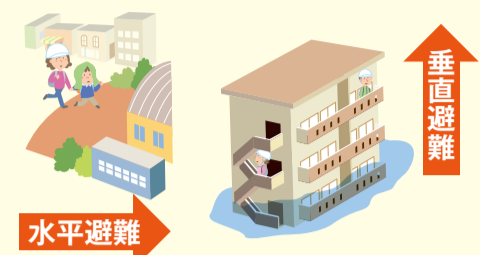
直ちに避難を開始。道路の冠水や土砂崩れなど、指定緊急避難場所などへの避難が危険な場合は、丈夫な建物など近くの安全な場所に一時避難をしてください。

## F 家族で確認しておこう 避難の方法

避難勧告などが発令された場合、家族全員が速やかに安全な場所に避難できるように、あらかじめ避難経路を確認しておきましょう。→4面の自作マップを活用

### 水平避難と垂直避難

- ◆早い段階で最寄りの指定緊急避難場所などへの水平避難が最も安全です。
- ◆浸水時や風雨が強い時に屋外に出ることは危険です。丈夫な建物の2階以上へ垂直避難をしましょう。



## G 家族との安否確認 災害用伝言サービス

災害時に家族の安否確認をするため、災害用伝言サービスを活用しましょう。

### ▶音声 災害用伝言ダイヤル

「171」にダイヤルし、ガイダンスに従って操作します。30秒以内の録音と再生が可能です。

### ▶文字 災害用伝言板

インターネットで「web171」にアクセス。家族などと事前に決めた電話番号を入力し、メッセージを登録・確認できます。

## H 二次災害を防ぐために 家具やブロック塀の事前点検を

地震の揺れにより、家具の転倒やガラスの飛散、ブロック塀の倒壊などが起こる恐れがあります。事前に対策しておきましょう。

### 家の中の安全点検を

#### 1家具をしっかり固定しましょう

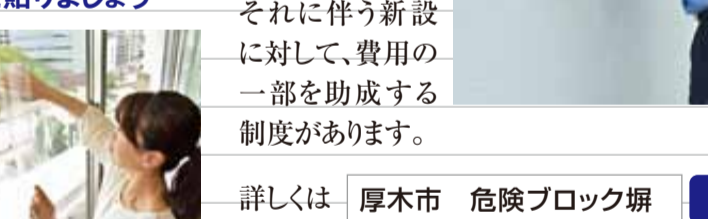
背の高い家具には、転倒防止器具を設置しましょう。出入り口前に倒れやすい家具を置くと、倒れた際に避難ができなくなります。

### 危険ブロック塀の点検を

危険ブロック塀の倒壊による二次災害を防ぐため、安全点検をお願いします。市では危険ブロック塀の撤去やそれに伴う新設に対して、費用の一部を助成する制度があります。

#### 2ガラスに飛散防止シートを貼りましょう

窓や家具のガラスなどに飛散防止シートを貼っておくと、ガラスに衝撃があった際に破片が飛散せず安全です。



詳しくは **厚木市 危険ブロック塀** **検索**

### こっちもチェック! 急傾斜地の工事費を一部助成

土砂崩れの恐れがある住居に隣接する急傾斜地の工事費を一部助成しています。対象や要件などの詳細は危機管理課☎225-2190へ。

## I ペットの命を守る備えを

災害時のペットとの避難方法などをまとめたマニュアルを市ホームページに掲載しています。事前に確認しておきましょう。

厚木市 災害時 ペット **検索**

## D 知っていますか 指定緊急避難場所と指定避難所

### 指定緊急避難場所

災害から命を守るために緊急的に避難する場所です。地震や洪水、土砂災害などで場所は異なります。

### 指定避難所

災害発生後に被災者が一定期間滞在できる場所です。災害などで、自宅での生活が困難な場合、ここで避難生活を送ります。

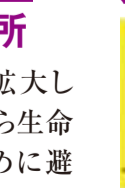
### こっちもチェック! 広域避難場所

火災が延焼拡大した際に熱や煙から生命・身体を守るために避難する場所です。

近くの指定緊急避難場所や指定避難所、広域避難場所は、土砂災害ハザードマップで確認できます。

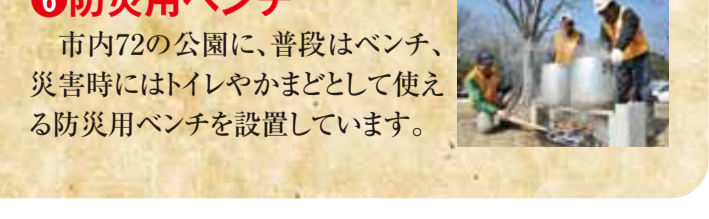
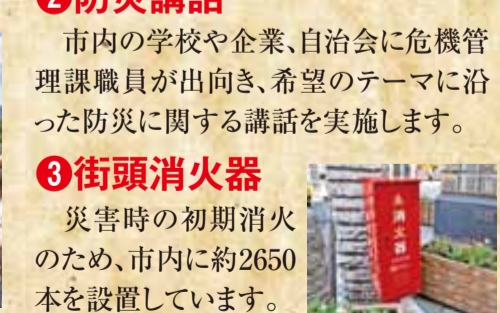
### 外出先で家に帰れない!そんな時は... 災害時帰宅支援ステーション

帰宅困難者の徒歩帰宅を支援するため、コンビニエンスストアやガソリンスタンドなどが水道水やトイレ、休憩所などを提供しています。左のステッカーが目印です。



## 災害に強いまちへ 厚木市の備え

- 1最新型地震体験車  
東北地方太平洋沖地震や熊本地震といったこれまで発生した地震から、今後発生が想定される揺れを体験できます。地域や学校などでの防災訓練への貸し出しも実施していますので、活用してください。
- 2防災講話  
市内の学校や企業、自治会に危機管理課職員が出向き、希望のテーマに沿った防災に関する講話を実施します。
- 3街頭消火器  
災害時の初期消火のため、市内に約2650本を設置しています。
- 4災害時指定井戸  
災害発生時に備え「応急給用水井戸」約220基を指定しています。
- 5拠点機能形成車 2019年3月導入  
大規模災害時の前線で、消防活動を支える拠点機能を備えた特殊車両を導入します。大型テントや発電機、衛星電話などを搭載し、長期にわたる活動を支援します。
- 6防災用ベンチ  
市内72の公園に、普段はベンチ、災害時にはトイレやかまどとして使える防災用ベンチを設置しています。



地震体験車の貸し出しや防災講話を希望する場合は危機管理課☎225-2190へ。要予約。

# 家族で防災マップを作ろう

小さい子どもやお年寄りがある家庭は要チェック!!

災害発生時に落ち着いて行動するためには、日頃から地域の避難場所や危険箇所などを家族で確認しておくことが大切です。子どもが一人で避難しなければならない可能性もあります。作成したマップは、玄関やリビングなどの目に入りやすい場所に貼り、避難経路をおさらいしておきましょう。

## 作成のポイント

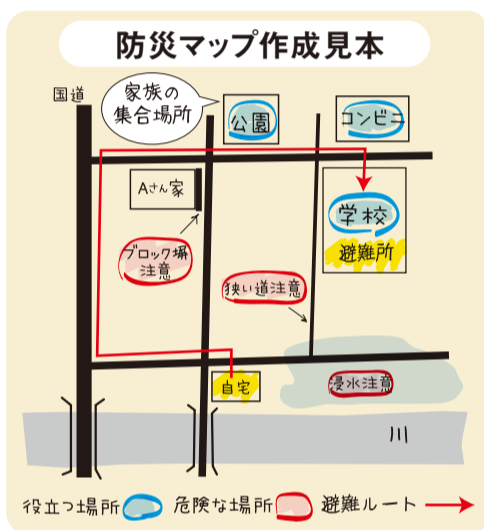
色を分けて分かりやすく  
完成したら実際に歩いてみよう

### 役立つ場所

- 公園、公共施設、神社など
- 消火栓、消火器など
- コンビニ、スーパー、病院など

### 危険な場所

- 狭い道、行き止まりの道路など
- ブロック塀、看板など
- 坂道、階段、側溝など



## 知らないといけない 想定される土砂災害

山鳴りや川の水が急に濁ってきたら要注意



### 土石流

長雨や集中豪雨などで、山の木や川底の石などが一気に下流に押し出されます。速度は、時速20~40kmにもなります。

崖から水が湧き、小石が落ちたら要注意



### 崖崩れ

雨や地震の影響で斜面が崩れ落ち、土砂が流失します。突然起こるため、逃げ遅れなどの被害が出ます。

## マップ作りと合わせて確認 持ち出し品チェックリスト

チェックリストを基に、必要な物品を用意しておきましょう。

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 貴重品 (現金や通帳、身分証明書のコピー)
- 救急用品 (常備薬、包帯など)
- 非常食 (缶詰、ビスケットなど)
- アレルギー対策食品
- 飲料水
- ティッシュペーパー
- トイレットペーパー
- 非常用簡易トイレ
- 予備電池
- 介護用品
- 紙おむつ
- 軍手
- ブルーシート
- 粉ミルク
- 下着類
- タオル
- ゴミ袋・ポリ袋
- 工具類

※持ち出し品の中身は定期的に点検してください

## 緊急連絡カード

救護活動や安否確認、避難所での情報伝達などに役立ちます。

氏名: \_\_\_\_\_

生年月日: \_\_\_\_\_

住所: \_\_\_\_\_

連絡先: \_\_\_\_\_

学校・勤務先: \_\_\_\_\_

血液型: \_\_\_\_\_

アレルギー: \_\_\_\_\_

服用している薬: \_\_\_\_\_

一時避難場所: \_\_\_\_\_

指定緊急避難場所: \_\_\_\_\_

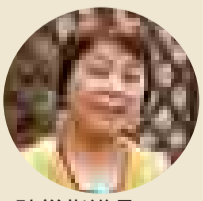
指定避難所: \_\_\_\_\_

※コピーして使ってください。二つ折りにすると財布などに入ります

キリトリ線

## 知って得する 防災豆知識

各地区で防災知識の普及や訓練の指導に励む防災指導員から聞いた、いざという時に役立つ豆知識を紹介します。



防災指導員 陣口 小夜子さん (65・まつかけ台)

### ①ビニール袋は万能品

買い物などで使うビニール袋は、両脇を切ると骨折した際の応急手当てに、タオルを中に包めばオムツの代わりになる万能品です。折り畳んで持ち運べるため、かばんの中に入れて、2~3枚携帯しておくと、いざという時に役立ちます。



防寒具やスリッパにもなる優れたもの

### ②備蓄品は分散して保管

備蓄品は、1カ所にまとめてしまうと、建物が崩れて取り出せなくなる場合があります。保管場所を寝室や玄関、車の中などに分けておくことをお勧めします。

### ③先入観を持たずに行動を

「以前は大丈夫だったから自分の家は安全」といった考えは、自然災害には通用しません。まずは身の安全を第一に最新情報を確認し、早めの行動を心掛けてください。